

教室業績目録

(平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日)

著 書

1. 岩村威志：腹膜偽粘液腫・腹膜中皮腫.
今日の消化器疾患治療指針（第3版）：878-881, 2010.
幕内雅敏, 菅野健太郎, 工藤正俊（編）, 総1,050頁, 医学書院.
2. 甲斐真弘, 千々岩一男：5胆道疾患 2. 胆嚢癌.
消化器外科学レビュー2010-最新主要文献と解説：118-123, 2010.
渡邊昌彦, 國土典宏, 土岐祐一郎（監）, 総240頁, 総合医学社.

原 著

1. 藤井義郎, 南 史朗, 土屋和代, 金丸幹郎, 末田秀人, 池 秀之, 千々岩一男：胆道癌に対する膵頭十二指腸切除術に合併した膵液瘻に関する検討.
胆道, 24(4)：549-553, 2010.
2. Ikeda T, Hiromatsu K, Hotokezaka M and Chijiwa K: Up-regulation of intestinal Toll-like receptors and cytokines expressions change after TPN administration and a lack of enteral feeding.
Journal of Surgical Research, 160(2)：244-252, 2010.
3. Funagayama M, Kondo K, Chijiwa K and Kataoka H: Expression of hepatocyte growth factor activator inhibitor type 1 in human hepatocellular carcinoma and postoperative outcomes.
World Journal of Surgery, 34(7)：1563-1571, 2010.
4. Takahashi N, Fukushima T, Yorita K, Tanaka H, Chijiwa K and Kataoka H: *Dickkopf-1* is overexpressed in human pancreatic ductal adenocarcinoma cells and is involved in invasive growth.
International Journal of Cancer, 126(7)：1611-1620, 2010.
5. Ishizaki H, Song GY, Srivastava T, Carroll KD, Shahabi V, Manuel ER, Diamond DJ and Ellenhorn JD: Heterologous prime/boost immunization with p53-based vaccines combined with Toll-like receptor stimulation enhances tumor regression.
Journal of Immunotherapy, 33(6)：609-617, 2010.
6. Maeda Y, Naganuma S, Niina I, Shinohara A, Koshimoto C, Kondo K and Chijiwa K: Effects of bile acids on rat hepatic microsomal type I 11 β -hydroxysteroid dehydrogenase.
Steroids, 75(2)：164-168, 2010.

7. Li X-M, Delaunay F, Dulong S, Claustrat B, Zampera S, Fujii Y, Teboul M, Beau J and Lévi F: Cancer inhibition through circadian reprogramming of tumor transcriptome with meal timing. *Cancer Research*, 70(8): 3351-3360, 2010.
8. Wakamatsu H, Nagamachi S, Kiyohara S, Fujita S, Kamimura K, Futami S, Nishii R, Nagano M, Kondou K, Kai M, Chijiwa K and Tamura S: Predictive value of Tc-99m galactosyl human serum albumin liver SPECT on the assessment of functional recovery after partial hepatectomy: a comparison with CT volumetry. *Annals of Nuclear Medicine*, 24(10): 729-734, 2010.
9. 阿部祐治, 田邊麗子, 古賀健一郎, 斎村道代, 田辺嘉高, 渡部雅人, 末原伸泰, 松永浩明, 阿南敬生, 西原一善, 中野 徹, 玉江景好, 光山昌珠: 多発肝腫瘍の1切除例 硬化型肝癌を含む多彩な組織像を示した肝細胞癌の1例. *臨牀と研究*, 87(2): 285-288, 2010.
10. 猪俣美佳, 林 透, 岩村威志, 島尾義成: 耳下腺の乳頭嚢胞型腺房細胞癌の1例. *日本臨床細胞学会九州連合会雑誌*, 41: 61-65, 2010.

症例報告

1. Uchiyama S, Ikenaga N, Haruyama Y, Nagaike K, Hotokezaka M, Kai M, Tanaka H and Chijiwa K: Asymptomatic extra-adrenal paraganglioma masquerading as retroperitoneal sarcoma. *Clinical Journal of Gastroenterology*, 3(1): 13-17, 2010.
2. Uchiyama S, Haruyama Y, Asada T, Nagaike K, Hotokezaka M, Yorita K and Chijiwa K: Rectal endometriosis masquerading as dissemination in a patient with rectal cancer: report of a case. *Surgery Today*, 40(7): 672-675, 2010.
3. Uchiyama S, Sannomiya I, Hidaka H, Oshikawa S, Ashizuka S and Chijiwa K: Meckel diverticulum diagnosed by double-balloon enteroscopy and treated laparoscopically: Case Report and Review of the Literature. *Surgical Laparoscopy, Endoscopy & Percutaneous Techniques*, 20(4): 278-280, 2010.
4. 旭吉雅秀, 千々岩一男, 矢野公一, 今村直哉, 永野元章, 大内田次郎, 甲斐真弘, 近藤千博: 膈胃吻合による膈中央切除を施行した主膵管断裂膵損傷(IIIb型)の1例. *膵臓*, 25(1): 80-84, 2010.
5. 新名一郎, 長沼志興, 千々岩一男: 傍下行結腸窩ヘルニアによるイレウスに対し腹腔鏡下手術が有用であった1例. *日本内視鏡外科学会雑誌*, 15(3): 343-348, 2010.

総 説

1. 近藤千博, 千々岩一男: 外科当直医必携: 病棟当直医必携 処置に伴う合併症と対策 輸血後アレルギー・ショック.
消化器外科, 33(5): 881-882, 2010.
2. 近藤千博, 千々岩一男: XIV肝細胞癌以外の肝腫瘍: 肝好酸球性肉芽腫.
別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ No.14 肝・胆道系症候群 (第2版) -その他の肝・胆道系疾患を含めて-II肝臓編 (下), 14: 287-290, 2010.
3. 甲斐真弘, 千々岩一男, 大内田次郎, 矢野公一, 今村直哉, 旭吉雅秀, 永野元章, 藤井義郎, 大谷和広, 近藤千博: 先天性胆道拡張症, 膵・胆管合流異常の常識を見直す: 非拡張型膵・胆管合流異常に対して予防的胆管切除は必要か?
胆と膵, 31(11): 1279-1285, 2010.
4. 甲斐真弘, 千々岩一男: 必読 セカンドオピニオン. II 肝胆膵: 7 胆道癌(胆管・胆嚢).
外科, 72(12): 1402-1407, 2010.
5. 藤井義郎, 千々岩一男, 濱田剛臣, 矢野公一, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 大谷和広, 甲斐真弘, 近藤千博: もう一度学ぶ「ラパコレ」: 急性胆嚢炎を伴う症例に対する「ラパコレ」.
外科治療, 103(1): 22-27, 2010.
6. 大谷和広, 千々岩一男: 図解deまるわかり ケアにつなげる消化器外科の術式マニュアル. 16. 脾摘出術.
消化器外科NURSING, 15(7): 754-758, 2010.
7. 大内田次郎, 千々岩一男: 膵癌の長期生存の条件. 通常型膵癌に対する長期生存因子の検討.
消化器内科, 51(2):195-202, 2010.
8. 大内田次郎, 千々岩一男, 今村直哉, 旭吉雅秀, 甲斐真弘, 近藤千博: 手術偶発症を減らす手技の工夫: 膵癌.
手術, 64(11): 1643-1647, 2010.
9. 大内田次郎, 千々岩一男: 胆道専門医講座「胆管結石」-胆道専門医に求められるスキル(知識と手技)- 予後・合併症-外科の立場.
胆道, 24(5): 762-769, 2010.
10. 渡部雅人, 末原伸泰, 古賀健一郎, 田邊麗子, 齋村道代, 西原一善: 腹腔鏡下胃手術における簡便で安全な肝挙上法.
日本内視鏡外科学会雑誌, 15(3): 391-394, 2010.

論文その他

1. 千々岩一男: 日州医: 医療崩壊.
日州醫事, 726: 4-5, 2010.

2. 千々岩一男:日州医:医療崩壊.
東京都医師会雑誌, 63(5): 83-85, 2010.
3. 立野 進:日州医談:国公立病院だより:都農町国民健康保険病院.
日州醫事, 731: 28-29, 2010.

国際学会

1. Hotokezaka M, Ikeda T, Uchiyama S and Chijiwa K: Impact of nutritional therapy on quality of life in patients with Crohn's disease.
The 4th Korea-Japan Inflammatory Bowel Disease Symposium for Gathering Frontiers of IBD in Asia. 2010. 1. 23, Tokyo.
2. Ishizaki H, Manuel E, Srivastava T, Song G-Y, Diamond DJ, Ellenhorn JDI: Modified vaccinia Ankara (MVA) expressing survivin combined with gemcitabine generates specific antitumor effects in a murine pancreatic carcinoma model.
101st Annual Meeting of American Association for Cancer Research (AACR), 2010. 4. 17-4. 21, Washington DC.
3. Chijiwa K, Hiyoshi M, Ohuchida J and Imamura N: Prospective study gastric emptying and nutritional status after pylorus-preserving versus subtotal stomach-preserving pancreaticoduodenectomy.
9th World Congress of the International Hepato-Pancreato-Biliary Association, 2010. 4. 18-4. 22, Buenos Aires, Argentina.
4. Hotokezaka M, Ikeda T, Uchiyama S and Chijiwa K: Factors Influencing quality of life after abdominal surgery for Crohn's disease.
The American Gastroenterological Association (Digestive Disease Week 2010), 2010. 5. 1-5. 5, New Orleans.
5. Hotokezaka M, Ikeda T, Uchiyama S and Chijiwa K: Surgical strategy in patients with extensive Crohn's disease.
The American Gastroenterological Association (Digestive Disease Week 2010), 2010. 5. 1-5. 5, New Orleans.
6. Ohuchida J, Chijiwa K, Matsushita W, Imamura N, Yano K, Nagano M, Hiyoshi M, Takahashi N and Kataoka H: A case of intraductal papillary mucinous carcinoma of the pancreas penetrating to the duodenum.
Joint Meeting of the International Association of Pancreatology and the Japan Pancreas Society 2010, 2010. 7. 11-7. 13, Fukuoka.

全国学会

1. 佛坂正幸, 池田拓人, 内山周一郎, 千々岩一男: ワークショップ 9: クロウン病治療に対する分子標的治療 クロウン病における術前のインフリキシマブ投与は術後の合併症を増加させるのか? .
第 6 回日本消化管学会総会学術集会, 2010. 2. 19-2. 20, 福岡.
2. 中島真也, 日高秀樹, 土持有貴, 春山幸洋, 長池幸樹, 前原直樹, 千々岩一男: T1 胃癌における腹腔鏡補助下幽門側胃切除例の検討.
第 82 回日本胃癌学会総会, 2010. 3. 3-3. 5, 新潟.
3. 長池幸樹, 前原直樹, 日高秀樹, 中島真也, 千々岩一男: ワークショップ 8: 上部進行胃癌に対する脾摘の意義 胃上部 T2 胃癌に対する脾摘の意義.
第 82 回日本胃癌学会総会, 2010. 3. 3-3. 5, 新潟.
4. 日高秀樹, 前原直樹, 長池幸樹, 中島真也, 内山周一郎, 春山幸洋, 千々岩一男: 腹腔洗浄細胞診陽性胃癌症例の予後因子と治療方針.
第 82 回日本胃癌学会総会, 2010. 3. 3-3. 5, 新潟.
5. 前原直樹, 日高秀樹, 長池幸樹, 中島真也, 千々岩一男: 80 歳以上高齢者胃癌に対する外科的治療戦略.
第 82 回日本胃癌学会総会, 2010. 3. 3-3. 5, 新潟.
6. 土持有貴, 長池幸樹, 中島真也, 前原直樹, 日高秀樹, 千々岩一男: 幽門狭窄を呈した早期胃癌の 1 例.
第 82 回日本胃癌学会総会, 2010. 3. 3-3. 5, 新潟.
7. 木梨孝則, 島山俊夫, 田中俊一, 矢野公一, 佐野浩一郎, 船ヶ山まゆみ, 千々岩一男: 100 歳高齢者の開腹手術 2 例の経験.
第 46 回日本腹部救急医学会総会, 2010. 3. 18-3. 19, 富山.
8. 柴田伸弘, 前原直樹, 日高秀樹, 長池幸樹, 中島真也, 増田好成, 長町茂樹, 千々岩一男: 乳癌術前評価における PET-CT 検査の有用性と問題点の検討.
第 7 回日本臨床腫瘍学会学術集会, 2010. 3. 20-3. 21, 名古屋.
9. 佛坂正幸, 池田拓人, 内山周一郎, 千々岩一男: パネルディスカッション 8: 炎症性腸疾患に対する外科的治療の標準化 術中内視鏡を用いたクロウン病狭窄病変に対する手術適応の判断.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
10. 仲田興平, 大内田研宙, 水元一博, 小菌真吾, 萱島 理, 池永直樹, 余 俊, 藤田逸人, 大塚隆生, 永井英司, 田中雅夫: Micro RNA 10b は膵臓癌において浸潤、悪性度に関与している.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
11. 近藤千博, 千々岩一男, 甲斐真弘, 大谷和広, 長池幸樹, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章: 肝細胞癌に対する担癌領域門脈先行クランプによる系統的肝切除術.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.

12. 藤田逸人, 大内田研宙, 水元一博, 仲田興平, 余 俊, 萱島 理, 蔵田伸明, 池永直樹, 小菌真吾, 真鍋達也, 大塚隆生, 田中雅夫: *SI00A4* mRNA 発現解析による膵癌の Gemcitabine 感受性予測.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
13. 藤井義郎, 南 史朗, 土屋和代, 金丸幹郎, 末田秀人: 高齢者の総胆管結石症に対する診療の特徴と問題点.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
14. 早川彰一郎, 佛坂正幸, 池田拓人, 土屋和代, 千々岩一男: クロウン病に対する狭窄形成術後の術式別再発形式の検討.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
15. 渡部雅人, 田邊麗子, 古賀健一郎, 齋村道代, 田辺嘉高, 末原伸泰, 松永浩明, 阿南敬生, 西原一善, 阿部祐治, 中野 徹, 玉江景好, 光山昌珠: 当科における腹腔鏡下幽門側胃切除術の教育プログラム.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
16. 西原一善, 松永浩明, 田邊麗子, 阿部祐治, 中野 徹, 光山昌珠: TS-1(2cm 以下)膵癌-発見契機と予後因子-.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
17. 小倉康裕, 宇戸啓一, 吉田真樹, 宮崎哲之, 田崎 哲, 前山 良, 別府樹一郎, 大友直樹, 下菌孝司, 上田祐滋, 豊田清一: IVR が有効であった非外傷性腹直筋血腫の 1 例.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
18. 田中俊一, 島山俊夫, 佐野浩一郎, 船ヶ山まゆみ, 木梨孝則, 千々岩一男: 大腸穿孔 70 例の検討.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
19. 日高秀樹, 前原直樹, 長池幸樹, 内山周一郎, 中島真也, 船ヶ山まゆみ, 春山幸洋, 千々岩一男: Stage IV 胃癌に対する外科的切除の意義.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
20. 古賀健一郎, 田邊麗子, 齋村道代, 田辺嘉高, 渡部雅人, 末原伸泰, 松永浩明, 阿南敬生, 西原一善, 阿部祐治, 中野 徹, 玉江景好, 小野 稔, 豊島里志, 光山昌珠: 当院におけるリンパ節転移 10 個以上を有する原発性乳癌症例の検討.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
21. 小菌真吾, 大内田研宙, 池永直樹, 真鍋達也, 大塚隆生, 当間宏樹, 水元一博, 田中雅夫: 放射線耐性膵癌細胞株作成とその網羅的遺伝子解析による放射線治療抵抗性遺伝子の検索.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.
22. 船ヶ山まゆみ, 千々岩一男, 片岡寛章, 近藤千博: 肝細胞癌における hepatocyte growth factor activator inhibitor type 1(HAI-1)の発現と予後および術後無再発生存率との相関.
第 110 回日本外科学会定期学術集会, 2010. 4. 8-4. 10, 名古屋.

23. 中野 徹, 田邊麗子, 古賀健一郎, 田辺嘉高, 斎村道代, 渡部雅人, 末原伸泰, 松永浩明, 阿南敬生, 西原一善, 阿部祐治, 玉江景好, 光山昌珠: StageIV(CY1)胃癌の治療.
第110回日本外科学会定期学術集会, 2010.4.8-4.10, 名古屋.
24. 旭吉雅秀, 千々岩一男, 大内田次郎, 今村直哉, 永野元章, 大谷和広, 甲斐真弘, 近藤千博: 幽門輪温存・非温存膵頭十二指腸切除術(PPPD vs. SSPPD)後の胃排出能と栄養状態の長期比較.
第110回日本外科学会定期学術集会, 2010.4.8-4.10, 名古屋.
25. 若松秀行, 長町茂樹, 清原省吾, 千々岩一男, 藤田晴吾, 二見繁美, 田村正三: 胆道系疾患診断におけるFDG-PET/CTの診断能の検討: 腹部造影CTとの比較.
第69回日本医学放射線学会, 2010.4.8-4.11, 横浜.
26. 内山周一郎, 春山幸洋, 麻田貴志, 長池幸樹, 濱田剛臣, 佛坂正幸, 千々岩一男: 当科で外科的治療を行った小腸疾患の検討.
第96回日本消化器病学会総会, 2010.4.22-4.24, 新潟.
27. 八尋陽平, 佛坂正幸, 内山周一郎, 長池幸樹, 池田拓人, 千々岩一男: 副腎皮質ステロイド投与中の消化管穿孔例の検討.
第96回日本消化器病学会総会, 2010.4.22-4.24, 新潟.
28. 佛坂正幸, 池田拓人, 内山周一郎, 千々岩一男: 広範囲に病変をもつクローン病に対する外科治療.
第96回日本消化器病学会総会, 2010.4.22-4.24, 新潟.
29. 河野竜二, 櫻井俊孝, 早川彰一郎, 千々岩一男: 多発中枢リンパ節転移を伴う進行直腸癌に対してFOLFOX4+Bevacizumab併用療法による一次治療が著効した1例.
第96回日本消化器病学会総会, 2010.4.22-4.24, 新潟.
30. 春山幸洋, 矢野公一, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章, 今村直哉, 甲斐真弘, 千々岩一男: 慢性膵炎に伴う膵性胸腹水に対して経鼻膵管ドレナージが有用であった2例.
第96回日本消化器病学会総会, 2010.4.22-4.24, 新潟.
31. 木梨孝則, 島山俊夫, 田中俊一, 佐野浩一郎, 船ヶ山まゆみ, 千々岩一男: 半年間に経験した閉鎖孔ヘルニア嵌頓の4例.
第96回日本消化器病学会総会, 2010.4.22-4.24, 新潟.
32. 三池 忠, 田原良博, 山本章二郎, 橋本神奈, 土持舞衣, 山路卓巳, 原田 拓, 中村憲一, 安倍弘生, 楠元寿典, 蓮池 悟, 永田賢治, 下田和哉, 今村直哉, 大内田次郎, 千々岩一男, 片岡寛章: 虫垂転移を来した十二指腸癌の1例.
第96回日本消化器病学会総会, 2010.4.22-4.24, 新潟.
33. 高橋伸育, 福島 剛, 片岡寛章: 膵癌における*Dickkopf-1*遺伝子の過剰発現.
第99回日本病理学会総会, 2010.4.27-4.29, 東京.

34. 平光宏行, 芦塚伸也, 彦坂ともみ, 星子新理, 松本英丈, 早稲田文子, 中島孝治, 押川勝太郎, 稲津東彦, 北村和雄, 落合竜三, 古小路英二, 榮 健文, 田村正三, 日高秀樹, 千々岩一男: APCによる内視鏡的止血が無効で、動脈塞栓術およびステロイド動注が奏効した食道癌術後放射線性胃管炎の一例. 第79回日本消化器内視鏡学会総会, 2010. 5. 13-5. 15, 東京.
35. 近藤千博, 千々岩一男, 甲斐真弘, 大谷和広, 長池幸樹, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章, 矢野公一: シンポジウム1: 栄養と術後感染症からみた肝胆膵手術 肝切除術後 SSI の危険因子と特徴について. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
36. 長池幸樹, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 甲斐真弘, 近藤千博, 千々岩一男: 十二指腸乳頭部癌に対する術前診断と外科治療. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
37. 阿部祐治, 田邊麗子, 松永浩明, 西原一善, 中野 徹, 光山昌珠: 新規抗癌剤導入前後による大腸癌肝転移の切除成績の比較検討. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
38. 大谷和広, 千々岩一男, 近藤千博, 矢野公一, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 甲斐真弘: 大腸癌肝転移切除における化学療法の意義. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
39. 大内田次郎, 千々岩一男, 今村直哉, 旭吉雅秀, 永野元章, 大谷和宏, 藤井義郎, 甲斐真弘, 近藤千博: 膵頭十二指腸切除後腹腔内出血についての検討. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
40. 藤井義郎, 南 史朗, 土屋和代, 金丸幹郎, 末田秀人: 膵空腸吻合に合併した膵液瘻(特に正常膵)の早期診断に関する検討. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
41. 松永浩明, 田邊麗子, 古賀健一郎, 斎村道代, 田邊嘉高, 渡部雅人, 末原伸泰, 阿南敬生, 西原一善, 阿部祐治, 中野 徹, 玉江景好, 光山昌珠: 粘液産生胆管腫瘍外科切除6症例の検討. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
42. 水内祐介, 西原一善, 松永浩明, 田邊麗子, 阿部祐治, 中野 徹, 光山昌珠: 膵胆管合流異常に合併した同時性胆管癌、胆嚢癌の一例. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
43. 中本充洋, 水内祐介, 田邊麗子, 松永浩明, 西原一善, 阿部祐治, 中野 徹, 光山昌珠: 膵 IPMN の自然史 19年に渡る長期経過観察し得た IPMN の一切除例から. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
44. 矢野公一, 千々岩一男, 大内田次郎, 大谷和広, 近藤千博, 甲斐真弘, 旭吉雅秀, 永野元章, 今村直哉: 膵頭十二指腸切除術前の減黄法の比較検討. 第22回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.

45. 西原一善, 阿部祐治, 中野 徹, 松永浩明, 田邊麗子, 光山昌珠: 転移性膵腫瘍の手術成績.
第 22 回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
46. 甲斐真弘, 千々岩一男, 永野元章, 大谷和広, 大内田次郎, 近藤千博, 長池幸樹, 旭吉雅秀, 今村直哉, 矢野公一, 高橋伸育: 中下部胆管癌の進展度診断と予後因子の解析.
第 22 回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 2010. 5. 26-5. 28, 仙台.
47. 宇戸啓一, 下菌孝司: 女兒, 膵 Solid pseudopapillary tumor (SPT) の 1 例.
第 47 回日本小児外科学会学術集会, 2010. 6. 17-6. 19, 名古屋.
48. 生野久美子, 伊藤紗綾香, 自見政一郎, 堤 宣翁, 品川裕治, 廣吉元正, 轟木秀一, 豊福篤志, 空閑啓高, 中村勝也, 中川真宗, 永井俊太郎: 右傍十二指腸ヘルニアの一例.
第 47 回 日本小児外科学会学術集会, 2010. 6. 17-6. 19, 名古屋.
49. 若松信一, 大津博恵, 田邊麗子, 古賀健一郎, 齋村道代, 阿南敬生, 玉江景好, 光山昌珠: 冷却グローブの臨床検討.
第 18 回日本乳癌学会学術総会, 2010. 6. 24-6. 25, 札幌.
50. 齋村道代, 阿南敬生, 光山昌珠, 玉江景好, 中野 徹, 阿部祐治, 西原一善, 松永浩明, 末原伸泰, 渡部雅人, 田辺嘉高, 古賀健一郎, 田邊麗子, 小野 稔, 豊島里志: 乳房温存術から乳房切除術へ術式変更した症例の検討.
第 18 回日本乳癌学会学術総会, 2010. 6. 24-6. 25, 札幌.
51. 濱田剛臣, 前原直樹, 日高秀樹, 松田俊太郎, 丸塚浩助, 浅田祐士郎, 町田英一郎, 千々岩一男: HER2 陽性の乳癌に対し, Herceptin を用いた術前化学療法を施行し, pathological CR を得た一例.
第 18 回日本乳癌学会学術総会, 2010. 6. 24-6. 25, 札幌.
52. 船ヶ山まゆみ, 前原直樹, 日高秀樹, 長池幸樹, 千々岩一男: 精神疾患を有する乳癌症例の検討.
第 18 回日本乳癌学会学術総会, 2010. 6. 24-6. 25, 札幌.
53. 古賀健一郎, 田邊麗子, 齋村道代, 田辺嘉高, 渡部雅人, 末原伸泰, 松永浩明, 阿南敬生, 西原一善, 阿部祐治, 中野 徹, 玉江景好, 小野 稔, 豊島里志, 光山昌珠: 当院における乳房切除後放射線治療症例の検討.
第 18 回日本乳癌学会学術総会, 2010. 6. 24-6. 25, 札幌.
54. 日高秀樹, 前原直樹, 長池幸樹, 千々岩一男: T4b 乳癌症例の検討.
第 18 回日本乳癌学会学術総会, 2010. 6. 24-6. 25, 札幌.
55. 西田卓弘, 前原直樹, 日高秀樹, 長池幸樹, 内山周一郎, 山下 篤, 丸塚浩助, 浅田祐士郎, 千々岩一男: 偶発乳腺腺筋上皮腫の 1 例.
第 18 回日本乳癌学会学術総会, 2010. 6. 24-6. 25, 札幌.
56. 旭吉雅秀: 幽門輪温存・非温存膵頭十二指腸切除術 (PPPD vs SSPPD) 後の胃排出能と栄養状態の長期比較.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.

57. 今村直哉, 長池幸樹, 永野元章, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 甲斐真弘, 近藤千博, 千々岩一男: 十二指腸乳頭部癌に対する外科治療戦略.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
58. 石崎秀信, Manuel E, Diamond D, Yu H, Ellenhorn J, 千々岩一男: マウス膵癌モデルにおける癌ワクチン療法及び免疫調節作用を有する薬剤の併用効果の検討.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
59. 佛坂正幸, 池田拓人, 内山周一郎, 千々岩一男: クロウン病に対する Side-to-Side 型狭窄形成術.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
60. 甲斐真弘, 千々岩一男, 永野元章, 大内田次郎, 近藤千博, 大谷和広, 長池幸樹, 旭吉雅秀, 今村直哉, 矢野公一: pT2 胆嚢癌の至適術式と予後因子およびリンパ節転移の検討.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
61. 内山周一郎, 長池幸樹, 春山幸洋, 日高秀樹, 前原直樹, 佛坂正幸, 大内田次郎, 千々岩一男: 原発性十二指腸癌の検討.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
62. 近藤千博, 千々岩一男, 甲斐真弘, 大谷和広, 長池幸樹, 大内田次郎, 永野元章, 旭吉雅秀, 矢野公一: 肝細胞癌 vp+症例の術後補助化学療法としてのシスプラチン肝動注の効果.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
63. 永野元章, 千々岩一男, 甲斐真弘, 今村直哉, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 大谷和広, 近藤千博: 胆道癌に対する術後補助化学療法の効果.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
64. 大谷和広, 千々岩一男, 永野元章, 甲斐真弘, 矢野公一, 大内田次郎, 今村直哉, 旭吉雅秀, 近藤千博: 肝門部胆管癌断端陽性例の特徴と治療上の問題点.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
65. 藤井義郎, 南 史朗, 土屋和代, 金丸幹郎, 末田秀人: 80 歳以上の高齢者に対する総胆管結石症の治療に関する検討.
第 65 回日本消化器外科学会総会, 2010. 7. 14-7. 16, 下関.
66. 高橋伸育, 千々岩一男: Wnt 拮抗因子である *Dickkopf-1 (DKK-1)* 遺伝子の膵臓癌における役割.
第 69 回日本癌学会学術総会, 2010. 9. 22-9. 24, 大阪.
67. 甲斐真弘, 千々岩一男, 永野元章: シンポジウム 2: 胆道癌診療ガイドラインの評価と今後の展望 胆嚢癌における予後因子と切除不能局所進展因子の再考.
第 46 回日本胆道学会学術集会, 2010. 9. 24-9. 25, 広島.
68. 大内田次郎, 千々岩一男, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 大谷和広, 藤井義郎, 甲斐真弘, 近藤千博: 要望演題 2: 教室における総胆管結石再発症例の検討.
第 46 回日本胆道学会学術集会, 2010. 9. 24-9. 25, 広島.

69. 永野元章, 千々岩一男, 甲斐真弘, 矢野公一, 今村直哉, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 大谷和広, 藤井義郎, 近藤千博: 要望演題 9: 胆道癌に対する化学療法の効果.
第 46 回日本胆道学会学術集会, 2010. 9. 24-9. 25, 広島.
70. 近藤千博, 千々岩一男, 甲斐真弘, 藤井義郎, 大谷和広, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章, 今村直哉, 矢野公一: 胆道再建を伴う肝切除術後 SSI 危険因子の検討.
第 46 回日本胆道学会学術集会, 2010. 9. 24-9. 25, 広島.
71. 日高 舞, 山本章二郎, 橋本神奈, 土持舞衣, 夏田朱一郎, 山路卓巳, 中村憲一, 三池 忠, 安倍弘生, 楠元寿典, 岩切久芳, 田原良博, 蓮池 悟, 永田賢治, 中島真也, 日高秀樹, 千々岩一男, 下田和哉: 同時期に胃癌と嚢胞状形態を伴った胃 GIST を認めた一例.
第 80 回日本消化器内視鏡学会総会 (JDDW2010), 2010. 10. 13-10. 16, 横浜.
72. 井上龍二, 藤原利成, 相良誠二, 中西千尋, 高屋 剛, 新名一郎, 宮田義史, 坪内博仁: 横行結腸憩室穿通により腸間膜内に膿瘍を形成したと考えられる若年女性の一例.
第 80 回日本消化器内視鏡学会総会 (JDDW2010), 2010. 10. 13-10. 16, 横浜.
73. 甲斐真弘, 千々岩一男, 永野元章: シンポジウム 26: 胆石症を巡る新しいコンセンサスと展望: 肝内結石症 116 例の治療および長期予後の検討.
第 8 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2010), 2010. 10. 15-10. 16, 横浜.
74. 佛坂正幸, 内山周一郎, 千々岩一男: パネルディスカッション 17: 内科と外科の接点: 短期, 長期成績からみた重症潰瘍性大腸炎の治療法選択: 潰瘍性大腸炎・重症例, 緊急手術例に対する外科治療成績.
第 8 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2010), 2010. 10. 15-10. 16, 横浜.
75. 柴田伸弘, 牧野剛緒, 塩月裕範, 工藤俊介, 千々岩一男: 術前診断が可能で根治切除し得た, 小腸間膜原発脂肪肉腫の 1 例.
第 8 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2010), 2010. 10. 15-10. 16, 横浜.
76. 高屋 剛, 新名一郎, 長沼志興, 千々岩一男: 小腸潰瘍穿孔の 1 切除例.
第 8 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2010), 2010. 10. 15-10. 16, 横浜.
77. 木梨孝則, 島山俊夫, 田中俊一, 佐野浩一郎, 春山幸洋, 千々岩一男: 閉鎖孔ヘルニア 24 例の検討.
第 8 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2010), 2010. 10. 15-10. 16, 横浜.
78. 内山周一郎, 佛坂正幸, 池田拓人, 千々岩一男: 当科で手術を施行した UC 関連大腸腫瘍の臨床病理学的検討.
第 8 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2010), 2010. 10. 15-10. 16, 横浜.
79. 大内田次郎, 千々岩一男, 旭吉雅秀, 今村直哉, 永野元章, 大谷和広, 藤井義郎, 甲斐真弘, 近藤千博: 膵頭十二指腸切除術後の膵液瘻に関する検討.
第 8 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2010), 2010. 10. 15-10. 16, 横浜.

80. 近藤千博, 千々岩一男, 大内田次郎, 甲斐真弘, 藤井義郎, 大谷和広, 旭吉雅秀, 永野元章, 今村直哉: 臍頭十二指腸切除における術後予防抗菌薬変更による SSI 抑止効果.
第 8 回日本消化器外科学会大会 (JDDW2010), 2010. 10. 15-10. 16, 横浜.
81. 中島真也, 西田卓弘, 麻田貴志, 前原直樹, 日高秀樹, 千々岩一男: 術前補助化学療法後の進行食道胃接合部腺癌に対し胸腔鏡を併用し鏡視下に切除し得た 1 例.
第 23 回日本内視鏡外科学会総会, 2010. 10. 18-10. 20, 横浜.
82. 水内祐介, 田辺嘉高, 末原伸泰, 田邊麗子, 阿部祐治, 中野 徹, 光山昌珠: 腹腔鏡補助下横行結腸切除術後の開放腸間膜に内ヘルニアを認めた 2 症例の検討.
第 23 回日本内視鏡外科学会総会, 2010. 10. 18-10. 20, 横浜.
83. 西田卓弘, 中島真也, 麻田貴志, 前原直樹, 日高秀樹, 千々岩一男: 人工肛門造設後にポート孔の位置を工夫して腹腔鏡補助下胃空腸吻合術を施行した 1 例.
第 23 回日本内視鏡外科学会総会, 2010. 10. 18-10. 20, 横浜.
84. 麻田貴志, 中島真也, 北村英嗣, 内山周一郎, 前原直樹, 日高秀樹, 千々岩一男: 内視鏡通過不能例に対する腹腔鏡下胃瘻造設術.
第 23 回日本内視鏡外科学会総会, 2010. 10. 18-10. 20, 横浜.
85. 田邊麗子, 水内祐介, 松永浩明, 古賀健一郎, 齋村道代, 田辺嘉高, 渡部雅人, 末原伸泰, 阿南敬生, 西原一善, 阿部祐治, 中野 徹, 光山昌珠: 左側胆嚢に対する手術手技の工夫.
第 23 回日本内視鏡外科学会総会, 2010. 10. 18-10. 20, 横浜.
86. 近藤千博, 千々岩一男, 甲斐真弘, 大谷和広, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章, 今村直哉, 矢野公一: シンポジウム 11: 小さな肝がんに対する治療: 手術 vs RFA: 小肝細胞癌 (3cm 以下, 3 個以下) 外科切除の予後規定因子.
第 48 回日本癌治療学会学術集会, 2010. 10. 28-10. 30, 京都.
87. 柴田伸弘, 千々岩一男, 矢野公一, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 大内田次郎: GEM+S-1 療法により 3 年以上の長期生存が得られた切除不能胆道癌の 3 症例.
第 48 回日本癌治療学会学術集会, 2010. 10. 28-10. 30, 京都.
88. 永野元章, 千々岩一男, 甲斐真弘, 矢野公一, 今村直哉, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 大谷和広, 藤井義郎, 近藤千博: PET の有用性と問題点 胆道癌における FDG-PET の意義と問題点.
第 72 回日本臨床外科学会総会, 2010. 11. 21-11. 23, 横浜.
89. 肥川和寛, 小島雅之, 藤本崇聡, 堀岡宏平, 亀田千津, 田邊麗子, 井上重隆, 佐藤典宏, 山元啓文, 橋爪健太郎, 本山健太郎, 中崎祐司, 寺坂禮治, 中島 豊: 胆道癌における FDG-PET の意義と問題点.
第 72 回日本臨床外科学会総会, 2010. 11. 21-11. 23, 横浜.
90. 堀岡宏平, 佐藤典宏, 藤本崇聡, 肥川和寛, 亀田千津, 田邊麗子, 井上重隆, 山元啓文, 橋爪健太郎, 小島雅之, 本山健太郎, 中房祐司: 皮下脂肪腫と誤認された白線ヘルニアの 1 例.
第 72 回日本臨床外科学会総会, 2010. 11. 21-11. 23, 横浜.

91. 前原直樹, 日高秀樹, 中島真也, 千々岩一男: 食道浸潤胃癌の臨床病理学的検討.
第 72 回日本臨床外科学会総会, 2010. 11. 21-11. 23, 横浜.
92. 佛坂正幸, 内山周一郎, 千々岩一男: 上部小腸に病変がおよぶクローン病に対する腸管温存を目的とした狭窄形成術.
第 65 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2010. 11. 26-11. 27, 浜松.
93. 内山周一郎, 佛坂正幸, 千々岩一男: 当科における stage II 大腸直腸癌再発形式の検討.
第 65 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2010. 11. 26-11. 27, 浜松.
94. 自見政一郎, 大畑佳裕, 堤 宣翁: 下腸間膜静脈内腫瘍塞栓を伴った直腸癌の術後肝転移の 1 例.
第 65 回日本大腸肛門病学会学術集会, 2010. 11. 26-11. 27, 浜松.

地方会

1. 宇戸啓一, 下菌孝司, 別府樹一郎, 池田直子, 兒玉圭子, 久保裕介, 吉田真樹, 宮崎哲之, 増田好成, 小倉康裕, 田崎 哲, 大友直樹, 中村 豪, 池田拓人, 上田祐滋, 豊田清一: 急性腎不全を合併した, 牛角による外傷性肺挫傷の 1 例.
第 35 回宮崎救急医学会, 2010. 2. 20, 宮崎.
2. 古郷絵美, 樋口茂輝, 黒木直哉, 谷口智隆, 岩村威志, 林 透: 虫垂アデノカルチノイドの 1 例.
第 47 回九州外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
3. 森真喜子, 黒木直哉, 岩村威志, 谷口智隆, 樋口茂輝, 林 透, 外菌昭彦, 小山和宏: Bevacizumab (BV) 併用 FOLFOX4 施行後根治切除した進行直腸癌の 1 例.
第 47 回九州外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
4. 早川彰一郎, 河野竜二, 櫻井俊孝, 矢野公一, 千々岩一男: 術前 S-1/Paclitaxel 化学療法が奏効し根治切除した進行胃癌の 2 例.
第 47 回九州外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
5. 山成英夫, 安作康嗣, 久本 寛, 八尋克三: ESD 後早期に異所性に急速な胃癌発育を認めた一例.
第 47 回九州外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
6. 早川彰一郎, 櫻井俊孝, 河野竜二, 梅村好郎, 上野真一郎, 千々岩一男: Adachi6 型の総肝動脈分岐を認めた胃癌手術の一例.
第 47 回九州外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
7. 矢野公一, 大谷和広, 近藤千博, 藤井義郎, 甲斐真弘, 大内田次郎, 永野元章, 旭吉雅秀, 今村直哉, 千々岩一男, 蓮池 悟, 中村憲一, 頼田顕辞, 片岡寛章: TACE 併用ラジオ波焼灼術後に門脈腫瘍栓で再発した肝細胞癌の 1 例.
第 47 回九州外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.

8. 真方寿人, 永野元章, 近藤千博, 今村直哉, 旭吉雅秀, 内山周一郎, 大内田次郎, 大谷和広, 高橋伸育, 千々岩一男: 肝細胞癌に合併した細胆管細胞癌の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
9. 佐野浩一郎, 島山俊夫, 田中俊一, 春山幸洋, 木梨孝則, 千々岩一男: G-CSF産生胆嚢癌の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
10. 八尋陽平, 永野元章, 甲斐真弘, 大内田次郎, 大谷和広, 近藤千博, 福島剛, 千々岩一男: 診断に難渋した胆嚢硬化性類上皮線維肉腫の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
11. 増田好成, 別府樹一郎, 豊川建二, 辛島謙, 姫路大輔, 金城玉洋, 上原康一, 上田祐滋, 豊田清一: 心弁膜症合併原発性肺癌に対して, 心肺同時手術を施行した1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
12. 末田秀人, 長池幸樹, 金丸幹郎, 土屋和代, 南史朗, 千々岩一男: 1期的手術で救命しえた非閉塞性腸管虚血症の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
13. 濱田剛臣, 永野元章, 旭吉雅秀, 大谷和広, 日高秀樹, 甲斐真弘, 近藤千博, 千々岩一男: 外傷性脾損傷4例の検討.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
14. 長沼志興, 新名一郎, 千々岩一男: 保存的加療で軽快した高齢者十二指腸潰瘍穿孔の一例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
15. 木梨孝則, 佐野浩一郎, 春山幸洋, 田中俊一, 島山俊夫: 大腸癌化学療法中に生じた骨盤部壊死性筋膜炎の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
16. 南史朗, 末田秀人, 長池幸樹, 金丸幹郎, 土屋和代, 藤井義郎, 丸塚浩助, 千々岩一男: 高度石灰化を伴った胆管過誤腫の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
17. 金丸幹郎, 末田秀人, 長池幸樹, 土屋和代, 南史朗, 藤井義郎, 千々岩一男: 胆嚢摘出術後42年で発生した胆管断端神経腫の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
18. 新名一郎, 長沼志興, 高屋剛, 千々岩一男, 内山周一郎, 甲斐真弘: 術前診断し緊急腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した胆嚢捻転症の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.
19. 松下和加, 今村直哉, 大内田次郎, 矢野公一, 永野元章, 旭吉雅秀, 高橋伸育, 片岡寛章, 千々岩一男: 十二指腸に瘻孔を形成した主膵管型膵管内乳頭粘液性腺癌の1例.
第47回九州外科学会, 2010.5.7-5.8, 宮崎.

20. 町頭成郎, 千々岩一男, 近藤千博, 池ノ上克, 鮫島 浩, 金子政時: 胃穿孔を起こした超低出生体重児の1例.
第47回九州小児外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
21. 宇戸啓一, 下菌孝司, 久保祐介, 吉田真樹, 宮崎哲之, 増田好成, 小倉康裕, 田崎 哲, 別府樹一郎, 大友直樹, 中村 豪, 池田拓人, 上田祐滋, 豊田清一: 女兒, 臍 solid pseudopapillary tumor (SPT)の1例.
第47回九州小児外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
22. 船ヶ山まゆみ, 駒木幹正, 町田英一郎, 安田由紀子, 古澤秀実, 前田資雄, 阿部勝則, 中原 浩, 中原真由美: DCIS を臨床的に強く疑った乳腺部腺腫.
第46回九州内分泌外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
23. 西田卓弘, 前原直樹, 日高秀樹, 千々岩一男: 統合失調症を有する乳癌症例の検討.
第46回九州内分泌外科学会, 2010. 5. 7-5. 8, 宮崎.
24. 大内田次郎, 千々岩一男, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 藤井義郎, 甲斐真弘, 近藤千博: シンポジウム2: 総胆管結石の治療: 教室における総胆管結石の治療戦略と成績.
第95回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 6. 18-6. 19, 北九州.
25. 黒木直哉, 樋口茂輝, 谷口智隆, 宮崎貴浩, 吉山一浩, 岩村威志: 腹腔鏡下胆嚢摘除術と術中内視鏡的胆道碎石術を併用した総胆管結石症の一次的治療.
第95回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 6. 18-6. 19, 北九州.
26. 矢野公一, 千々岩一男, 近藤千博, 甲斐真弘, 大谷和広, 藤井義郎, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章, 今村直哉: 破裂肝細胞癌手術症例の検討.
第95回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 6. 18-6. 19, 北九州.
27. 中野 徹, 末原伸泰, 渡部雅人, 田邊麗子, 古賀健一郎, 齋村道代, 田辺嘉高, 松永浩明, 阿南敬生, 西原一善, 阿部祐治, 玉江景好, 光山昌珠: 残胃癌症例の検討-NAC, 腹腔鏡下手術を含めて.
第95回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 6. 18-6. 19, 北九州.
28. 相良誠二, 新名一郎, 井上龍二, 中西千尋, 藤原利成, 長沼志興, 高屋 剛, 黒木和男, 坪内博仁: 腹部造影CT検査で出血部位を同定し得た大腸憩室出血の一例.
第95回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 6. 18-6. 19, 北九州.
29. 麻田貴志, 前原直樹, 池田拓人, 北村英嗣, 藤井義郎, 内山周一郎, 佛坂正幸, 千々岩一男, 山下 篤, 丸塚浩助: 小腸穿孔を契機に発見された小腸癌の一例.
第95回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 6. 18-6. 19, 北九州.
30. 外菌昭彦, 岩村威志, 黒木直哉, 谷口智隆, 樋口茂輝, 吉山一浩, 宮崎貴浩, 林 透: Barrett 食道癌に対し外科的切除を行った2症例.
第95回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 6. 18-6. 19, 北九州.

31. 寺田珠沙, 芦塚伸也, 中島孝治, 彦坂ともみ, 星子新理, 松本英丈, 早稲田文子, 押川勝太郎, 稲津東彦, 北村和雄, 春山幸洋, 長池幸樹, 日高秀樹, 佛坂正幸, 千々岩一男: ダブルバルーン小腸内視鏡で切除し得た, 空腸 lipoma の一例.
第 95 回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 6. 18-6. 19, 北九州.
32. 佛坂正幸, 内山周一郎, 児玉裕子, 千々岩一男: シンポジウム 1: 消化管ストーマ造設術 —ケアの容易なストーマを目指して—: S 状結腸ストーマ造設後の合併症の検討.
第 35 回日本大腸肛門病学会九州地方会, 2010. 11. 6, 長崎.
33. 國枝良行, 内山周一郎, 佛坂正幸, 千々岩一男: 小腸を広汎に切除された大腸全摘術後のクローン病に対して残存直腸を用いて人工肛門を増設した 1 例.
第 35 回日本大腸肛門病学会九州地方会, 2010. 11. 6, 長崎.
34. 自見政一郎, 光岡浩志, 八反田洋一, 大畑佳裕: 甲状腺癌術後内照射後に発生した腸間膜原発デスマイドの 1 例.
第 35 回日本大腸肛門病学会九州地方会, 2010. 11. 6, 長崎.
35. 佛坂正幸, 千々岩一男: 特別企画 2: これからを担う消化器専門医の育成: われわれの取り組みと課題 —外科の立場から—: 医学生に対する外科手術教育.
第 96 回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.
36. 池田拓人, 佛坂正幸, 内山周一郎, 千々岩一男: ワークショップ 3: 消化器疾患に対する低侵襲手術 (ビデオ): クローン病に対する腹腔鏡下手術.
第 96 回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.
37. 新名一郎, 岩村威志, 黒木直哉, 宮崎貴浩, 吉山一浩, 千々岩一男: ミニワークショップ: 消化器疾患に対する低侵襲治療: 腹腔鏡補助下直腸切除術における直腸牽引の工夫.
第 90 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.
38. 井上龍二, 新名一郎, 相良誠二, 藤原利成, 中西千尋, 高屋 剛, 長沼志興, 谷口智隆, 宮田義史, 岩屋博道, 牧野智礼, 坪内博仁: TS-1/CDDP 療法が有効で胃全摘出術を施行した特異な形態を呈した同時性 2 病変を認めた多発胃癌の一例.
第 90 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.
39. 自見政一郎, 加来啓三, 大畑佳裕, 亀井隆史: Composix Kugel パッチに癒着して生じたイレウスの 1 例.
第 96 回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.
40. 長池幸樹, 八尋陽平, 土屋和代, 金丸幹郎, 末田秀人: クリップによる内視鏡的止血術を行った胃全摘術後空腸—空腸吻合部潰瘍出血の一例.
第 90 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.
41. 新名一郎, 千々岩一男, 高屋 剛, 長沼志興, 谷口智隆, 内山周一郎, 牧野智礼, 岩屋博道, 藤原利成, 相良誠二, 中西千尋, 井上龍二: 腹腔鏡下切除を施行した横行結腸神経鞘腫の 1 例.
第 90 回日本消化器内視鏡学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.

42. 八尋陽平, 長池幸樹, 土屋和代, 金丸幹郎, 末田秀人: 絞扼性イレウス術後の敗血症に血球貧食症候群を合併した1例.
第96回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.
43. 鈴木聡一, 池田拓人, 中村 豪, 島尾義也: 穿孔した多発性小腸悪性リンパ腫3例の検討.
第96回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.
44. 山田優里, 岩切久芳, 夏田朱一郎, 日高 舞, 土持舞衣, 橋本神奈, 山路卓巳, 中村憲一, 安倍弘生, 三池 忠, 楠元寿典, 田原良博, 山本章二郎, 蓮池 悟, 永田賢治, 矢野公一, 近藤千博, 千々岩一男, 下田和哉: HBV アルコール性肝硬変に認めた胆汁産生性肝細胞癌の一例.
第96回日本消化器病学会九州支部例会, 2010. 11. 12-11. 13, 沖縄.

研究会・その他

1. 佛坂正幸, 池田拓人, 内山周一郎, 千々岩一男: StageIII 大腸癌のリンパ節転移個数と予後.
第72回大腸癌研究会, 2010. 1. 15, 久留米.
2. 池田拓人, 佛坂正幸, 内山周一郎, 千々岩一男: 瘍性大腸炎に合併した直腸腫瘍性病変の検討.
第8回宮崎大腸疾患研究会, 2010. 1. 29, 宮崎.
3. 宇戸啓一, 下菌孝司: 当科における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(LPEC法)の経験.
第5回九州ヘルニア研究会, 2010. 2. 6, 福岡.
4. 日高秀樹: 食道癌に対する手術手技とわたしの工夫.
平成21年度宮崎県外科医会 冬期講演会, 2010. 2. 13, 宮崎.
5. 宮崎哲之, 上田祐滋, 別府樹一郎, 吉田真樹, 宇戸啓一, 田崎 哲, 小倉康裕, 池田拓人, 中村 豪, 大友直樹, 豊田清一: 原発性気管腫瘍の1切除例.
平成21年度宮崎県外科医会 冬期講演会, 2010. 2. 13, 宮崎.
6. 佐野浩一郎, 島山俊夫, 田中俊一, 春山幸洋, 木梨孝則: クリップレス腹腔鏡下胆嚢摘出術の導入と結果.
平成21年度宮崎県外科医会 冬期講演会, 2010. 2. 13, 宮崎.
7. 谷口智隆, 樋口茂輝, 黒木直哉, 岩村威志: 当院におけるKugel法術後再発例の検討および工夫.
平成21年度宮崎県外科医会 冬期講演会, 2010. 2. 13, 宮崎.
8. 大内田次郎, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 大谷和広, 藤井義郎, 甲斐真弘, 近藤千博, 千々岩一男: 教室における悪性胆道狭窄に対する内視鏡的胆道ドレナージの方針と手技.
第3回宮崎肝胆膵フォーラム, 2010. 2. 19, 宮崎.
9. 真方寿人, 日高秀樹, 中島真也, 前原直樹, 千々岩一男: 食道腺癌術後の遠隔再発に対して化学療法が奏効した1例.
第8回宮崎消化器癌治療研究会, 2010. 2. 26, 宮崎.

10. 宮本浩仁, 上園勝弘, 山田真吾, 山神昭彦, 岩村威志, 楠原和朗: 当院における脳定位放射線治療の初期経験-臨床的側面-。
第14回宮崎県放射線治療研究会, 2010. 2. 27, 宮崎.
11. 今村直哉, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章, 長池幸樹, 大谷和広, 甲斐真弘, 近藤一博, 千々岩一男: 幽門輪温存膵頭十二指腸切除術後の体重回復に関与する因子の検討。
第35回九州代謝・栄養研究会, 2010. 3. 6, 熊本.
12. 麻田貴志, 内山周一郎, 佛坂正幸, 千々岩一男, 山下 篤, 池田拓人: クロウン病が疑われた直腸狭窄の1例。
第2回IBD Club Kids プログラム, 2010. 3. 13, 宮崎.
13. 佛坂正幸, 内山周一郎, 中島真也, 前原直樹, 日高秀樹, 千々岩一男: T3直腸癌の予後規定因子。
第3回九州大腸がん懇話会, 2010. 3. 20, 久留米.
14. 田辺嘉高, 末原伸泰, 水内祐介, 中本充洋, 田邊麗子, 古賀健一郎, 斎村道代, 渡部雅人, 松永浩明, 阿南敬生, 西原一善, 阿部祐治, 中野 徹, 玉江景好, 光山昌珠: 下部直腸がん(T3)症例に対する鏡視下手術への試み。
第21回福岡大腸手術手技研究会, 2010. 3. 26, 福岡.
15. 今村直哉, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 矢野公一, 永野元章, 大谷和広, 甲斐真弘, 近藤千博, 千々岩一男: 幽門輪温存膵頭十二指腸切除術後の胃排出能遅延に影響を与える因子の検討。
第12回宮崎胆膵疾患研究会, 2010. 6. 4, 宮崎.
16. 大内田次郎, 千々岩一男, 今村直哉, 旭吉雅秀, 大谷和広, 藤井義郎, 甲斐真弘: 教室で行っている切除・非切除膵癌に対する化学療法の現況。
第40回九州膵研究会, 2010. 6. 17, 北九州.
17. 近藤千博, 千々岩一男, 甲斐真弘, 藤井義郎, 大谷和広, 大内田次郎: 肝細胞癌に対する担癌領域門脈先行クランプによる肝切除術の予後改善効果について。
第46回日本肝癌研究会, 2010. 7. 8-7. 9, 大阪.
18. 北村英嗣, 千々岩一男, 近藤千博, 永野元章, 甲斐真弘, 大谷和広, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 今村直哉: 術後長期無再発生存が得られている肝細胞癌同時性両側副腎転移の一例。
第32回九州肝臓外科研究会, 2010. 7. 24, 宮崎.
19. 宮崎哲之, 上田祐滋, 小倉康裕, 真鍋達也, 真方寿人, 宇戸啓一, 緒方賢司, 下菌孝司, 豊田清一: 高齢者肝細胞癌の1切除例。
第32回九州肝臓外科研究会, 2010. 7. 24, 宮崎.
20. 近藤千博, 千々岩一男, 甲斐真弘, 藤井義郎, 大谷和広, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章, 今村直哉, 矢野公一: 小肝細胞癌(3 cm以下、3個以下)外科切除の予後規定因子。
第32回九州肝臓外科研究会, 2010. 7. 24, 宮崎.
21. 長池幸樹, 八尋陽平, 土屋和代, 金丸幹郎, 末田秀人: 「当院における腹腔鏡手術の現状」
都城市北諸郡医師会例会・講演会, 2010. 07. 28, 都城.

22. 西田卓弘, 千々岩一男, 中島真也, 今村直哉, 近藤千博: 原発巣切除後 11 年目に肝転移再発し切除した S 状結腸癌の 1 例.
第 9 回宮崎がんフォーラム, 2010. 7. 30, 宮崎.
23. 八尋陽平, 末田秀人, 長池幸樹, 金丸幹郎, 土屋和代: Bacteria translocation による敗血症に血球貪食症候群を合併した絞扼性イレウス術後の 1 例.
平成 22 年度宮崎県外科医会 夏期講演会, 2010. 8. 6, 宮崎.
24. 濱田剛臣, 佐野浩一郎, 塩月裕範, 田中俊一, 島山俊夫: 大腿ヘルニア手術症例の検討.
平成 22 年度宮崎県外科医会 夏期講演会, 2010. 8. 6, 宮崎.
25. 酒井朗子, 中島真也, 前原直樹, 日高秀樹, 千々岩一男, 頼田顕辞, 片岡寛章: 肝細胞癌の術後フォローアップ中に発見された AFP 産生胃癌の 1 例.
平成 22 年度宮崎県外科医会 夏期講演会, 2010. 8. 6, 宮崎.
26. 土持有貴, 別府樹一郎, 田崎 哲, 松永壮人, 桐野浩輔, 宮崎哲之, 小倉康裕, 池田拓人, 中村 豪, 大友直樹, 下菌孝司, 上田祐滋, 豊田清一, 島尾義也: シェーグレン症候群を合併した胸腺腫の 1 切除例.
平成 22 年度宮崎県外科医会 夏期講演会, 2010. 8. 6, 宮崎.
27. 宮崎哲之, 上田祐滋, 小倉康裕, 下菌孝司, 豊田清一, 真鍋達也, 真方寿人, 宇戸啓一, 緒方賢司: 高齢者肝細胞癌の 1 切除例.
平成 22 年度宮崎県外科医会 夏期講演会, 2010. 8. 6, 宮崎.
28. 新名一郎, 岩村威志, 黒木直哉, 樋口茂輝: 右側臥位併用腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術の経験.
平成 22 年度宮崎県外科医会 夏期講演会, 2010. 8. 6, 宮崎.
29. 國枝良行: コミュニケーション.
平成 22 年度第 3 回宮崎県緩和ケア研修会, 2010. 8. 28-8. 29, 宮崎.
30. 柴田伸弘: 消化器症状.
平成 22 年度第 3 回宮崎県緩和ケア研修会, 2010. 8. 28-8. 29, 宮崎.
31. 近藤千博, 千々岩一男: 宮崎大学腫瘍機能制御外科における術後 SSI サーベイランスの 3 年間の結果報告.
第 8 回宮崎外科感染症研究会, 2010. 9. 3, 宮崎.
32. 佛坂正幸, 内山周一郎, 千々岩一男: 特発性巨大結腸症・慢性便秘症に対する外科治療.
第 16 回大腸肛門機能障害研究会, 2010. 9. 4, 東京.
33. 西田卓弘, 中島真也, 日高秀樹, 土持有貴, 濱田剛臣, 内山周一郎, 前原直樹, 佛坂正幸, 千々岩一男: 腹腔鏡補助下に胃全摘し得た残胃癌の 1 例.
第 20 回九州内視鏡下外科手術研究会, 2010. 9. 4, 沖縄.

34. 中島真也, 日高秀樹, 西田卓弘, 内山周一郎, 前原直樹, 佛坂正幸, 千々岩一男: 腹臥位胸腔鏡下食道亜全摘術の工夫.
第 20 回九州内視鏡下外科手術研究会, 2010. 9. 4, 沖縄.
35. 佛坂正幸: ミニレクチャー: 排便の生理・機能検査と肛門温存手術.
宮崎胃と腸懇話会, 2010. 9. 10, 宮崎.
36. 麻田貴志, 中島真也, 内山周一郎, 日高秀樹, 佛坂正幸, 千々岩一男: 範囲診断が困難だった胃癌の一症例.
宮崎胃と腸懇話会, 2010. 9. 10, 宮崎.
37. 日高秀樹: 中心静脈カテーテルと静脈栄養の合併症.
第 8 回 TNT 宮崎研修会, 2010. 9. 25-9. 26, 宮崎.
38. 中島真也: 腹腔鏡下幽門側胃切除術-技術認定のポイント-.
第 9 回宮崎内視鏡外科研究会, 2010. 10. 1, 宮崎.
39. 日高秀樹: 食道癌に対する鏡視下手術: その手技と工夫.
第 9 回宮崎内視鏡外科研究会, 2010. 10. 1, 宮崎.
40. 大内田次郎, 千々岩一男: 教室で行っている臍頭十二指腸切除と臍癌の予後因子.
第 2 回宮崎消化器外科研究会, 2010. 11. 19, 宮崎.
41. 國枝良行: コミュニケーション.
平成 22 年度第 5 回宮崎県緩和ケア研修会, 2010. 11. 21, 11. 23, 宮崎.
42. 柴田伸弘: 消化器症状.
平成 22 年度第 5 回宮崎県緩和ケア研修会, 2010. 11. 21, 11. 23, 宮崎.
43. 佛坂正幸: 潰瘍性大腸炎の治療成績-術前ステロイドの影響-.
第 11 回 IBD 講演会, 2010. 11. 24, 宮崎.
44. 近藤千博: 教室における肝胆膵術後 SSI について.
Surgical Infection Control Conference in 宮崎, 2010. 12. 3, 宮崎.

講演

1. 甲斐真弘: 胆道癌進展度診断の最新の知見.
日本消化器病学会九州支部第 15 回教育講演会, 2010. 2. 14, 福岡.
2. 千々岩一男: 教育講演: 胆・膵: 胆膵急性疾患の病態と治療. 急性胆管炎の病態・診断・治療.
平成 22 年度後期日本消化器外科学会教育集会, 2010. 10. 17, 横浜.
3. 日高秀樹: 胃がん検診: 胃癌に対する外科診療の現況.
第 1 回平成 22 年度宮崎県医師会生活習慣病検診従事者研修会, 2010. 11. 6, 延岡.

4. 日高秀樹：胃がん検診：胃癌に対する外科診療の現況.
第2回平成22年度宮崎県医師会生活習慣病検診従事者研修会，2010.11.19，宮崎.
5. 日高秀樹：胃がん検診：胃癌に対する外科診療の現況.
第3回平成22年度宮崎県医師会生活習慣病検診従事者研修会，2010.11.20，都城.

平成 23 年の業績

論文（出版済み）

著 書

1. 近藤千博, 千々岩一男: 第IV章 肝・胆・膵疾患-A. 肝 16. 肝細胞癌: b. 外科手術と集学的治療. 消化器疾患最新の治療2011-2012. 菅野健太郎, 上西紀夫, 井廻道夫 (編), 総494頁, 南江堂.

原 著

1. Yorita K, Takahashi N, Takai H, Kato A, Suzuki M, Ishiguro T, Ohtomo T, Nagaike K, Kondo K, Chijiwa K and Kataoka H: Prognostic significance of circumferential cell surface immunoreactivity of Glypican-3 in hepatocellular carcinoma. Liver International, 31(1): 120-131, 2011.
2. Ishizaki H, Manuel ER, Song GY, Srivastava T, Sun S, Diamond DJ and Ellenhorn JD: Modified vaccinia Ankara (MVA) expressing survivin combined with gemcitabine generates specific antitumor effects in a murine pancreatic carcinoma model. Cancer Immunology, Immunotherapy, 60(1): 99-109, 2011.

症例報告

1. Ikeda T, Hotokezaka M, Tsuchiya K, Nagaike K, Uchiyama S, Takahashi N, Kataoka H and Chijiwa K: Rectal localized giant inflammatory polyposis with indeterminate colitis. Clinical Journal of Gastroenterology, 4(2): 95-98, 2011.
2. 池田拓人, 佛坂正幸, 日高秀樹, 千々岩一男: 結腸全摘術, 回腸直腸吻合術後の残存直腸病変に対し腹会陰式直腸切断術を施行した家族性大腸腺腫症の4例. 外科, 73(2): 219-221, 2011.

総 説

1. 近藤千博, 千々岩一男: 「肝・胆道系症候群 (Ⅲ) -その他の肝・胆道系疾患を含めて-肝外胆道編第2版」. 胆嚢動脈のアノマリー. 日本臨牀, 別冊: 肝・胆道系症候群Ⅲ: 388-392, 2011.
2. 甲斐真弘, 千々岩一男: 患者, 家族からかかりつけ医への質問: 胆石があるといわれています. 胆嚢癌になりやすいのでしょうか?. 治療, 93(4増): 898-900, 2011.
3. 藤井義郎, 千々岩一男, 甲斐真弘, 矢野公一, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 大谷和広, 近藤千博: 胆嚢を究める: 4. 胆嚢癌に対する周囲進展度 (T 因子) 別の至適手術. 外科, 73(5): 519-522, 2011.

4. 大谷和広, 千々岩一男, 甲斐真弘, 矢野公一, 今村直哉, 永野元章, 旭吉雅秀, 大内田次郎, 藤井義郎, 近藤千博: 癌の治療成績—日本と欧米の相違—. 胆管癌. 外科治療, 104(2): 142-149, 2011.
5. 内山周一郎, 千々岩一男: Expert に学ぶ画像診断 PET-CT. 臨床外科, 66(1): 66-71, 2011.

論文 (印刷中)

原著

1. Kondo K, Chijiwa Y, Otani K, Kai M, Ohuchida J and Chijiwa K: Characteristics and surgical outcome of HCC patients with low platelet count. Hepato-Gastroenterology (in press)
2. Hotokezaka M, Ikeda T, Uchiyama S, Tsuchiya K and Chijiwa K: Results of seton drainage and infliximab infusion for complex anal Crohn's disease. Hepato-Gastroenterology (in press)
3. Hotokezaka M, Ikeda T, Uchiyama S, Hayakawa S, Nakao K and Chijiwa K: Factors influencing quality of life after abdominal surgery for Crohn's disease. Hepato-Gastroenterology (in press)
4. 日高秀樹, 前原直樹, 石崎秀信, 千々岩一男: 早期胃癌切除例の予後因子からみた術後補助化学療法の適応因子. 外科 (in press)
5. Otani K, Chijiwa K, Kai M, Ohuchida J, Nagano M and Kondo K: Role of Hilar resection in the treatment of hilar cholangiocarcinoma. Hepato-Gastroenterology (in press)
6. Hiyoshi M, Chijiwa K, Ohuchida J, Imamura N and Nagano M: Comparative study of gastric emptying and nutritional status after pylorus-preserving versus subtotal stomach-preserving pancreaticoduodenectomy. Hepato-Gastroenterology (in press)
7. Nakashima S, Chijiwa K, Maehara N, Umeki K and Okayama A: Serum E-Selectin level predicts recurrence following pancreatic resection. Hepato-Gastroenterology (in press)
8. 矢野公一, 千々岩一男, 近藤千博, 甲斐真弘, 藤井義郎, 大谷和広, 大内田次郎, 旭吉雅秀, 永野元章, 今村直哉: 混合型肝癌切除例の臨床病理学的検討—肝細胞癌, 胆管細胞癌との比較—. 胆道 (in press)

39. Kanemaru M, Maehara N, Iwamura T and Chijiwa K: Thrombin stimulates integrin $\beta 1$ -dependent adhesion of human pancreatic cancer cells to vitronectin through protease-activates receptor (PAR) -1.
Hepato-Gastroenterology (in press)
10. Kanemaru M, Maehara N and Chijiwa K: Antiproliferative Effect of $1\alpha, 25$ -Dihydroxyvitamin D3 Involves upregulation of cyclin-dependent kinase inhibitor p21 in human pancreatic cancer cells.
Hepato-Gastroenterology (in press)

症例報告

1. Hotokezaka M, Mibu R, Maehara R, Tanaka M and Chijiwa K: Successful treatment of chronic ischemic enteritis by using Side-to-Side isoperistaltic stricturoplasty: Report of a Case.
Surgery Today (in press)
2. Uchiyama S, Chijiwa K, Kai M, Hidaka H, Hotokezaka M, Nagaike K, Maehara N, Nakashima S and Ikeda T: Metachromous triple cancer of the stomach, duodenum, and rectum in a patient with familial adenomatous polyposis.
Hepato-Gastroenterology (in press)
3. Imamura N, Chijiwa K, Ohuchida J, Hiyoshi, M, Takahashi N, Yorita K and Kataoka H: Synchronous solid pseudopapillary neoplasm and intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas: report of a case.
Surgery Today (in press)
4. 春山幸洋, 島山俊夫, 河埜喜久雄, 末田秀人, 今村直哉, 千々岩一男: 閉塞性黄疸を来した石灰乳胆汁の1例.
日本消化器外科学会雑誌 (in press)
5. 柴田伸弘, 前原直樹, 頼田顕辞, 船ヶ山まゆみ, 日高秀樹, 片岡寛章, 千々岩一男: 男性副乳癌の1例.
日本臨床外科学会雑誌 (in press)
6. 西田卓弘, 日高秀樹, 前原直樹, 中島真也, 内山周一郎, 千々岩一男: 有茎性腫瘍を2個形成した食道癌肉腫の1例.
外科治療 (in press)